

放課後等デイサービス自己評価表 集計結果及び施設内会議結果				施設名：アインクラブ大森			
自己評価実施職員数：10人				検討会議実施日：令和4年1月14日			
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善を要する点の有無 施設内会議での意見		
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	2	0	・概ね適切である。	
	②	職員の配置数は適切であるか	7	3	0	・適切であるが、急な欠員が出た場合に職員が足りないと感じる事がある。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	4	3	・バリアフリーを必要としている利用者はいないが、室内のトイレ前に段差がある。また、施設入り口までに、手すりは付いているが階段がある。	
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	0	0	・行えている。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	0	・年1回アンケート調査を実施し、頂いたご意見を業務改善につなげている。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	0	・評価結果をホームページで公開している。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	1	0	・平成30年3月に第三者評価受審。今後も受審していきたい。	
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	・入社時の研修に加え、社内研修年5回実施と、月1回以上外部研修を受講している。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	・行えている。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	0	8	・社内でアセスメントツールは使用していないが、児童が他病院等で行った検査結果の報告書を頂き、適応行動の状況把握に努めている。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	0	0	・行えている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	5	0	・固定化しないよう努力しているが、新しいものがなかなか定着せず、気が付くとマンネリ化している為改善が必要。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	2	0	・行えている。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1	0	・行えている。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	4	0	・始業ミーティングの内容を記録し、全体への周知を徹底していく。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	1	0	・業務終了後に振り返りを行い、業務日報にて全体へ情報共有している。また、その日の気付いた点を職員が紙に記入し、気づき箱へ毎日投函している。その中で気になる内容については後日ミーティングにて検討を行っている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	・サービス提供記録、業務日誌等で記録を取り、支援の改善につなげている。	
関係 機関 や保護 者との 連携	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	1	0	・6か月ごとに社内会議と保護者面談にてモニタリングを行い、個別支援計画見直しの必要性を判断している。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	9	1	0	・行えている。	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	0	・行えている。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	0	0	・学校お迎えの際に先生方とお話し、情報共有を行っている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	4	・医療的ケアが必要な児童の受け入れは行っていない。アレルギーやてんかん等がある児童については、保護者を通じ情報交換を行っており、主治医の情報も頂いている。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	1	0	・直接情報共有は出来ていないが、保護者を通じて情報を頂いている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10	0	0	・卒業前に支援内容等の情報を作成し、保護者の判断で移行先へ提出して貰っている。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	0	0	・行えている。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	4	・以前は、障害のない子どもが参加するイベントと一緒に参加してしたが、現在はコロナ禍でなかなか難しい状況となっている。	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	9	1	0	・参加している。	
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	・サービス提供記録、電話、送迎時の引き渡し等で情報共有を行っているが、さらに積極的に保護者と連携を取り、理解を深めていきたい。		

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9	0	1	・ご相談に応じて行っているが、さらに保護者から信頼され、子どもへの対応の仕方についてお互いに相談し合える関係を築いていきたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	0	・利用契約時に説明を行い、その後もご相談があれば随時説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	0	・ご相談に応じて行っているが、さらに安心してご相談頂けるよう、信頼関係を深めていきたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	5	3	・社会情勢を鑑みて、親子で参加出来るイベントや保護者会等を実施していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	・迅速かつ適切に対応出来るか常に見直し続ける必要がある。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	0	・年2回の会報発行と、毎月イベントスケジュールの配布を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	・行えている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	・行えている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	0	0	・自施設のイベントにボランティアを招いたり、地域主催のお祭り等へ参加させて貰っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	0	0	・職員へは新入職員研修時や年5回の社内研修等で周知し、保護者へはホームページにて公開している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	0	・避難訓練を年3回、保護者引き取り訓練を年1回実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	・新入職員研修時と虐待防止に関する年2回の社内研修、その他外部研修を受講している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	0	0	・本当に必要かどうか十分に検討した上で保護者と相談をし、必要な場合には個別支援計画に記載を行う。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1	0	・行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	・ヒヤリハット報告書を作成し、書面及びミーティングで共有している。

保護者向けアンケートをふまえての改善点・意見など

■活動プログラムについて

新しいものを加える際は、まず職員のみで試行し、職員がやり方を覚えてから子ども達と一緒にを行うようにする。プログラムの立て方を、曜日ごとではなくランダムになるよう変更する。

■障害のない子どもと活動する機会について

障がいの無い子どもと一緒に参加出来るイベントや公園を積極的に探し、参加していく。

■保護者等の会開催について

コロナの状況を鑑みながら、保護者会や親子参加型のイベントを積極的に行っていきたい。